

株主の皆さまへ

第64期中間報告書

(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)



FSC®認証紙を使用しております。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。



責任ある森林管理のマーク



セキ株式会社

銘柄コード 7857

<http://www.seki.co.jp>

当社は森林の環境保全に配慮した森林認証紙を推奨しております。



株主の皆様へ



平素は格別のご支援とご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第64期第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)における当社グループの事業の概況と決算につきまして、ご報告申し上げます。

平成24年11月

代表取締役社長 関 啓 三

経営方針

顧客志向・時代対応・人間尊重

セキは

情報クリエイティブ企業として
お客様の情報発信を

サポートしてまいります。



企業集団の現況

1 企業集団の現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初東日本大震災の復興需要などを背景として景気は緩やかな回復の兆しが見られたものの、後半世界景気の減速などの影響から回復の動きに足踏みが見られ、欧州財政問題による世界的な景気の下振れ懸念や円高・株安の進行、電力の供給不安、領土問題に端を発した近隣諸国との経済活動の停滞など、依然として先行きが不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する業界におきましては、不透明な景気動向を反映して、企業の広告宣伝費の削減、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における営業活動の強化、既存取引先に対する印刷需要の掘り起こしを図るなど、印刷関連事業の業績確保に努めましたが、企業の広告宣伝費削減の動きに伴い、商業印刷物の売上が減少しました。一方、前年東日本大震災発生の影響で落ち込んだ洋紙販売の需要が回復したことなどから、売上高は63億4千2百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益は企業の広告宣伝費削減の動きに伴う出版・広告代理関連事業の利益率の低下などにより、2億2千3百万円(前年同期比5.0%減)となりました。また、与信管理費用の軽減などにより、経常利益は3億1千万円(前年同期比5.7%増)、四半期純利益は1億7千7百万円(前年同期比18.4%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、以下のとおりであります。

① 印刷関連事業

不透明な景気動向により企業の広告宣伝費の削減傾向が続き、印刷需要が落ち込む中で、売上高は42億5千7百万円(前年同期比3.0%減)となりましたが、

広報誌や記念誌など、当社のノウハウが生かせる印刷物の受注獲得に努めたことなどから、営業利益は2億3千万円(前年同期比2.0%増)となりました。

② 洋紙・板紙販売関連事業

前年東日本大震災発生の影響で極端に落ち込んだ洋紙販売の需要に一定の回復が見られ、売上高は8億3千1百万円(前年同期比54.6%増)となりましたが、印刷需要の減退に伴う市況の悪化、競争激化により利益確保には苦戦し、営業利益は1千9百万円(前年同期比15.4%減)となりました。

③ 出版・広告代理関連事業

既存メディアとの競争が激化する厳しい事業環境下、売上高は6億7千6百万円(前年同期比3.2%減)、2千9百万円の営業損失(前年同期は9百万円の営業損失を計上)を計上しました。

④ 美術館関連事業

セキ美術館では、季節ごとに展示を入れ替えた所蔵作品展を開催、売上高は1百万円(前年同期比12.8%減)、1千5百万円の営業損失(前年同期は1千7百万円の営業損失を計上)を計上しました。

⑤ カタログ販売関連事業

オフィス関連用品通信販売業者に対する新規製品採用への積極的なアプローチや連結子会社の(有)こづつみ倶楽部の業績回復に伴い、売上高は5億7千5百万円(前年同期比1.2%増)、コスト削減など収益力の向上に努めたことなどにより、営業利益は1千7百万円(前年同期比32.0%増)となりました。

(2) 設備投資の状況

当第2四半期連結累計期間の設備投資の総額は7千4百万円(無形固定資産を含む)であり、前年同期に比べ1千万円減少しております。その主なものは、平成25年2月に伊予工場へ導入予定の自動梱包・自動箱詰め機(建設仮勘定)などであります。

(3) 資金調達の状況

当第2四半期連結累計期間の設備投資及び運転資金につきましては、全額自己資金をもって充当し、増資、社債発行等による資金調達は行っておりません。

(4) 対処すべき課題及び個人情報の取り扱い基本方針

当社グループでは、市場構造の変革に機動的かつ柔軟に対応し、経営のより一層の合理化、効率化を推し進め、収益性の高い企業体質を構築することで持続的な成長を確保してまいります。当社は「F S C 認証紙」を取り扱うため、紙の加工流通過程での管理認証であるC O C 認証を取得、これに続き地球温暖化防止のための森林認証制度の1つである「P E F C 認証紙」のC O C 認証を取得しました。すべての環境製品に対応できる2つの森林認証を取得したことで、更なる環境への配慮と改善に努めてまいります。これに加え、「J I S Q 1 5 0 0 1 (プライバシーマーク)」に基づく情報化時代の個人情報の適切な保護、お客様から高い評価をいただける品質保証体制の維持、更に「I S O 1 4 0 0 1」に基づく環境保護・環境負荷の低減に向けての活動に努めてまいります。

当社は、印刷情報メディアを基盤とした事業活動の中で、お客様からお預かりした個人情報及び当社が自ら取得した個人情報の重要性を認識して、以下の基本方針を厳守し、適切な保護に努めてまいります。

1. 当社は、個人情報の取り扱いに関する法令、国が定める指針及びその他の規範を遵守し個人情報の保護に努めます。
2. 当社は取り扱う個人情報を厳正な管理の下で蓄積・保管し、当該個人情報の漏えい・滅失又はき損などを防止するため、適切な予防ならびには是正処置を講じます。
3. 当社は、個人情報を直接取得する場合には、その取得目的を明らかにし、同意いただいた以外の目的での利用・提供・開示は行いません。また、目的外の利用が行われないよう適切な保護手段を講じます。
4. 当社は、お客様からお預かりする個人情報に関して、受託の趣旨に従い利用、提供及び開示を行い、受託の趣旨に反した利用、第三者への提供及び開示は行いません。

5. 当社は、個人情報保護に関するマネジメント・システム(J I S Q 1 5 0 0 1)を遵守し、従業員に徹底するほか、これを定期的に見直し継続的改善に努めます。
6. 当社は、個人情報に関する苦情・ご相談・お問い合わせ等の窓口及び責任者を定め、当社の保有する個人情報の開示・訂正・削除・利用停止などの求めがあった場合には、合理的な範囲で速やかに対応いたします。

(5) 事業等のリスク

当社グループの経営成績、株価及び財務状況等に影響を及ぼす可能性があるリスクには次のようなものがあります。

当社グループではリスク発生の可能性を十分認識し、リスク発生を極力回避し、万が一発生した場合には損害を最小限にとどめるべく的確な対応に努めます。なお、文中における将来に関する事項は、当第2四半期連結会計期間末日現在において当社グループが判断したものであります。

当社グループは当社及び連結子会社5社で構成され、印刷関連事業、洋紙・板紙販売関連事業、出版・広告代理関連事業、美術館関連事業、カタログ販売関連事業を主な内容とし、事業活動を展開しております。当社が属しております印刷業界では、近年の経済情勢の低迷による印刷広告需要の減少・経費予算の削減等のため、印刷物発注の偏在化、低価格化が進行しており、同業者間の受注競争を激化させる要因となっております。当社におきましても、同業他社との競合により厳しい受注競争状態が継続しており、受注単価が下落する傾向にあります。また、原油価格は現在上昇傾向にあり、価格が高騰し原材料費が上昇する事態となれば、印刷関連事業の業績に影響を及ぼす可能性があります。

当社では徹底した品質管理のもとで製品の製造を行っておりますが、人的要因による製造工程上の不備などにより製品の欠陥などが生じた場合には、損害の求償やそれに伴う業績の低下などにより、印刷関連事業における業績に影響を及ぼす可能性があります。

洋紙流通業界は製紙メーカー系販売店と、製紙メーカーが指定する一次代理店及び二次代理店で構成されており、

当社は二次代理店に該当します。当業界の商習慣上、製紙メーカーと代理店の取引は原則として一県一社となっておりますが、当該習慣は崩れつつあり、今後競業が激化する可能性があります。また、原油価格の高騰に伴い印刷用紙の仕入価格が上昇する事態となれば、洋紙・板紙販売関連事業における業績に影響を及ぼす可能性があります。

当社は平成9年1月に企業イメージを高めるとともに、地域文化の向上及び地元観光産業の活性化に伴う印刷需要創造を目的として、愛媛県松山市の道後温泉地区にセキ美術館を開館しました。同美術館の運営は、連結子会社の関興産(株)に委託しております。美術館関連事業における業績は、每期営業損失を計上しておりますが、企業イメージの浸透による受注販促、地域文化への貢献、地元観光産業の活性化に伴う印刷需要創造のため必要不可欠の事業と判断しております。なお、第2四半期連結累計期間における美術館関連事業に対する投資額は、美術品購入費用として1千8百万円であり、同事業に対する今後の投資方針につきましては、当社グループの業績を勘案の上、展示対象となる絵画等の収蔵品の充実を図ってまいります。

当社では、個人情報を含む顧客のデータベースを取り扱う際の運用につきましては、J I S Q 1 5 0 0 1 (プライバシーマーク)の認定を受け、個人情報保護方針に則り、個人情報の適切な保護に努めておりますが、何らかの要因により個人情報が流出した場合には、損害の求償や信用低下等により当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。また、製造設備等の主要設備には防火、耐震面での施策を施しておりますが、災害発生時に電力等の動力源の供給停止、原材料の搬入遅延等により生産体制に重要な影響が生じることが想定され、その場合には当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

株主の皆様におかれましても、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(6) 企業集団及び当社の財産及び損益の状況

① 企業集団の財産及び損益の状況

| 区 分 | 当第2四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで) | 前第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで) | 前連結会計年度 (平成23年4月1日から 平成23年3月31日まで) |
|-----------------|---|---|--|
| 売 上 高 | 6,342,640 | 6,196,958 | 12,562,936 |
| 営 業 利 益 | 223,263 | 235,015 | 553,828 |
| 経 常 利 益 | 310,524 | 293,682 | 664,853 |
| 四半期(当期)純利益 | 177,457 | 149,882 | 360,331 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 | 42.60 | 35.87 | 86.37 |
| 純 資 産 | 11,805,148 | 11,522,451 | 11,764,357 |
| 1株当たり純資産 | 2,769.67 | 2,704.97 | 2,759.41 |
| 総 資 産 | 14,341,479 | 13,993,301 | 14,349,319 |

② 当社の財産及び損益の状況

| 区 分 | 当第2四半期累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで) | 前第2四半期累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで) | 前 期 (平成23年4月1日から 平成23年3月31日まで) |
|-----------------|---|---|--------------------------------------|
| 売 上 高 | 4,740,642 | 4,609,015 | 9,247,216 |
| 営 業 利 益 | 205,516 | 202,795 | 441,479 |
| 経 常 利 益 | 302,182 | 273,928 | 565,666 |
| 四半期(当期)純利益 | 188,335 | 155,927 | 318,064 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 | 45.21 | 37.31 | 76.23 |
| 純 資 産 | 10,536,097 | 10,301,244 | 10,478,981 |
| 1株当たり純資産 | 2,529.41 | 2,473.02 | 2,515.69 |
| 総 資 産 | 12,591,434 | 12,298,738 | 12,547,906 |

(7) 重要な親会社及び子会社の状況 (平成24年9月30日現在)

① 親会社との関係

当社には親会社はありませんので、該当事項はありません。

② 重要な子会社の状況

| 会 社 名 | 資本金 | 議決権比率 | 主要な事業内容 |
|----------------|----------|--------|-------------|
| 株式会社エス・ピー・シー | 20,000千円 | 81.0% | 出版事業・広告代理業 |
| 有限会社こづつみ倶楽部 | 3,000千円 | 100.0% | カタログ通信販売事業 |
| コープ印刷株式会社 | 10,000千円 | 80.0% | 印刷物販売業 |
| 関 興 産 株 式 会 社 | 10,000千円 | 100.0% | 美術館運営管理受託業 |
| メディアプレス瀬戸内株式会社 | 50,000千円 | 65.0% | 新聞印刷事業の業務受託 |

③ 企業結合の成果

連結対象子会社は、上記②重要な子会社の状況に記載した5社であります。当第2四半期連結累計期間の売上高は6,342,640千円(前年同期比2.4%増)、営業利益は223,263千円(前年同期比5.0%減)、経常利益は310,524千円(前年同期比5.7%増)、四半期純利益は177,457千円(前年同期比18.4%増)となりました。

(8) 主要な事業内容 (平成24年9月30日現在)

当社グループは、当社及び連結子会社5社で構成され、印刷関連事業、洋紙・板紙販売関連事業、出版・広告代理関連事業、美術館関連事業、カタログ販売関連事業を主な内容として、事業活動を展開しております。

当社グループの事業に係わる当社及び連結子会社の位置づけは次のとおりであります。

① 印刷関連事業

出版印刷物、商業印刷物、紙器加工品については当社が企画・製造・販売するほか、製造工程のうち、前工程のデザインなどを(株)エス・ピー・シーが行っております。なお、農協関係の得意先については、コープ印刷(株)が販売窓口となり、販売しております。また、メディアプレス瀬戸内(株)は(株)読売新聞大阪本社より新聞印刷を受託しております。

② 洋紙・板紙販売関連事業

洋紙、板紙を当社が仕入・在庫販売しております。

③ 出版・広告代理関連事業

(株)エス・ピー・シーが企画・編集した書籍、雑誌などを当社が製造し、(株)エス・ピー・シーが販売しております。(株)エス・ピー・シーは発行する出版物に関連したイベント開催、広告掲載などの広告代理業を営んでおります。同社は、PCサイトやモバイルサイトとしてメディアを補完する「デジタルシティえひめ」や「タウン情報.com」などのサイト運営に加え、iPhone・iPad用アプリの開発を行い、自社出版物の電子書籍化を進めるなど、メディアミックス事業の展開を図っております。

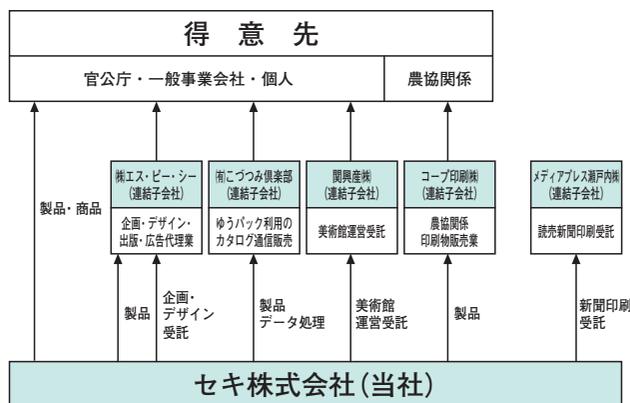
④ 美術館関連事業

当社の企業イメージ向上と地域活性化のため、当社が美術館を設置し、その運営管理を関興産(株)が行っております。

⑤ カタログ販売関連事業

当社では事業所向けオフィス関連用品のカタログ商品販売を行っております。また、(有)こづつみ倶楽部では「ゆうパック」を利用した通信販売による地域特産品・贈答品など各種物品のカタログ販売を行っております。

以上に述べた当社グループの事業の系統図は、次のとおりであります。



(9) 主要な拠点等 (平成24年9月30日現在)

① 印刷関連事業

セキ株式会社

- (松山本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1
- (東京本社) 東京都渋谷区代々木三丁目2番8号
- (支店) 大阪支店 (大阪府大阪市淀川区)
- 高松支店 (香川県高松市)
- (営業所) 名古屋営業所 (愛知県名古屋市西区)
- (工場) 伊予工場 (愛媛県伊予市)

コープ印刷株式会社

- (本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1
- メディアプレス瀬戸内株式会社
- (本社) 広島県尾道市美ノ郷町本郷1番地77
- (工場) 尾道工場 (広島県尾道市)
- 坂出工場 (香川県坂出市)

② 洋紙・板紙販売関連事業

セキ株式会社

- (本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1
- (営業所) 高知営業所 (高知県高知市)

③ 出版・広告代理関連事業

株式会社エス・ピー・シー

- (本社) 愛媛県松山市湊町七丁目3番地5
- (営業所) 高松営業所 (香川県高松市)

④ 美術館関連事業

セキ株式会社

- (セキ美術館) 愛媛県松山市道後喜多町4番42号
- 関興産株式会社
- (本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1

⑤ カタログ販売関連事業

セキ株式会社

- (本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1
- 有限会社こづつみ倶楽部
- (本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1

(10) 従業員の状況（平成24年9月30日現在）

| 事業の内容 | 従業員数 | 前期末比増減 |
|-------------|------|--------|
| 印刷関連事業 | 292名 | △3名 |
| 洋紙・板紙販売関連事業 | 20名 | △1名 |
| 出版・広告代理関連事業 | 105名 | - |
| 美術館関連事業 | 3名 | - |
| カタログ販売関連事業 | 4名 | △1名 |
| 全社（共通） | 18名 | △1名 |
| 合計 | 442名 | △6名 |

(注) 1. 従業員数は就業人員数であります。
2. 当社の従業員の状況は次の通りであり、従業員数は就業人員数であります。

| 従業員数 | 前期末比増減 | 平均年齢 | 平均勤続年数 |
|------|--------|-------|--------|
| 277名 | △5名 | 41.4歳 | 18.2年 |

(11) 主要な借入先（平成24年9月30日現在）

該当事項はありません。

(12) その他企業集団の現況に関する重要な事項

（平成24年9月30日現在）

該当事項はありません。

2 会社の株式に関する事項（平成24年9月30日現在）

(1) 大株主（上位10名）

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|-------------|---------|-------|
| | (株) | % |
| 関 宏 成 | 533,700 | 12.81 |
| 関 啓 三 | 510,800 | 12.26 |
| 有限会社宏栄興産 | 480,200 | 11.53 |
| 株式会社伊予銀行 | 208,000 | 4.99 |
| セキ従業員持株会 | 204,300 | 4.90 |
| 公益財団法人関奉仕財団 | 165,600 | 3.95 |
| 株式会社愛媛銀行 | 164,500 | 3.98 |
| セキ取引先持株会 | 104,300 | 2.50 |
| 関 一 | 94,000 | 2.26 |
| 藤 田 多嘉子 | 94,000 | 2.26 |

(注) 持株比率は、自己株式(342,556株)を控除して計算しております。

(2) その他株式に関する重要な事項

- ① 発行可能株式総数 16,000,000株
- ② 発行済株式の総数 4,508,000株
- ③ 株主数 410名

3 会社の新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 会社役員に関する事項

取締役及び監査役の状況（平成24年9月30日現在）

| 地 位 | 氏 名 | 担当及び重要な兼職の状況 |
|---------|-------|---|
| ※取締役社長 | 関 啓三 | (有)宏栄興産代表取締役社長 コープ印刷㈱代表取締役社長 関興産㈱代表取締役社長 (有)こづつみ倶楽部代表取締役社長 ㈱エス・ピー・シー代表取締役 メディアプレス瀬戸内㈱代表取締役社長 |
| ※取締役副社長 | 土居 尉二 | |
| 常務取締役 | 和氣 司朗 | 松山本社営業本部長 |
| 常務取締役 | 西上 慎司 | 東京本社営業本部長 |
| 常務取締役 | 関 宏孝 | 事業開発本部長 |
| 取締役相談役 | 関 宏成 | |
| 取締役相談役 | 関 宏康 | (株)エス・ピー・シー取締役相談役 (株)えひめりビング新聞社取締役相談役 |
| 取 締 役 | 岡田 克志 | (株)エス・ピー・シー代表取締役社長 (株)タウン情報全国ネットワーク取締役 |
| 取 締 役 | 藤原 武彦 | メディアプレス瀬戸内㈱出向 同社専務取締役尾道工場長 |
| 取 締 役 | 松友 孝之 | 経営管理本部長 |
| 監査役(常勤) | 梶野 博文 | |
| 監査役 | 成松 勲 | 税理士 |
| 監査役 | 十河 嘉彦 | |

(注) 1. ※印は代表取締役であります。
2. 監査役成松 勲及び十河嘉彦は社外監査役であります。
3. 当社は、監査役成松 勲を独立役員に指定しております。
4. 当社は、執行役員制度を導入しております。平成24年9月30日現在の執行役員は次のとおりであります。

| 地 位 | 氏 名 | 担当及び重要な兼職の状況 |
|------|---------|--------------|
| 執行役員 | 大 峰 博 之 | 西日本営業本部長 |



財務状況（連結）

《連結貸借対照表》

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | | | 科 目 | 金 額 | | |
|-----------|--------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| | 当第2四半期 連結会計期末 平成24年 9月30日現在 | 前第2四半期 連結会計期末 平成23年 9月30日現在 | 前 連 結 会計年度末 平成24年 3月31日現在 | | 当第2四半期 連結会計期末 平成24年 9月30日現在 | 前第2四半期 連結会計期末 平成23年 9月30日現在 | 前 連 結 会計年度末 平成24年 3月31日現在 |
| (資産の部) | | | | (負債の部) | | | |
| 流動資産 | 7,945,459 | 7,546,276 | 7,794,756 | 流動負債 | 1,984,174 | 1,900,009 | 1,989,136 |
| 現金及び預金 | 4,472,040 | 4,116,889 | 4,282,412 | 支払手形及び買掛金 | 1,394,637 | 1,377,132 | 1,322,647 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,704,073 | 2,579,349 | 2,688,799 | 未払法人税等 | 118,002 | 110,356 | 194,735 |
| 有 価 証 券 | 151,689 | 196,917 | 186,336 | 繰延税金負債 | 2,381 | 159 | 8 |
| 商品及び製品 | 264,755 | 263,420 | 219,805 | 賞与引当金 | 115,539 | 79,416 | 115,145 |
| 仕 掛 品 | 178,014 | 220,523 | 196,184 | その他流動負債 | 353,612 | 332,944 | 356,539 |
| 原材料及び貯蔵品 | 94,414 | 101,548 | 88,349 | 固定負債 | 552,156 | 570,840 | 595,825 |
| 繰延税金資産 | 64,282 | 45,918 | 62,860 | 繰延税金負債 | 79,843 | 108,503 | 125,596 |
| 未収還付法人税等 | 264 | 192 | 507 | 退職給付引当金 | 290,094 | 277,681 | 286,970 |
| その他流動資産 | 43,941 | 51,929 | 97,783 | 資産除去債務 | 3,078 | 3,037 | 3,058 |
| 貸倒引当金 | △28,017 | △30,414 | △28,011 | 未払役員退職慰労金 | 175,846 | 175,846 | 175,846 |
| 固定資産 | 6,396,019 | 6,447,025 | 6,554,562 | その他固定負債 | 3,293 | 5,771 | 4,354 |
| 有形固定資産 | 4,241,172 | 4,133,885 | 4,297,678 | 負債合計 | 2,536,330 | 2,470,850 | 2,584,961 |
| 建物及び構築物 | 1,015,633 | 1,076,942 | 1,043,357 | (純資産の部) | | | |
| 機械装置及び運搬具 | 663,843 | 544,041 | 743,203 | 株 主 資 本 | 11,612,162 | 11,307,564 | 11,476,359 |
| 工具器具備品 | 1,254,390 | 1,230,585 | 1,228,802 | 資 本 金 | 1,201,700 | 1,201,700 | 1,201,700 |
| 土 地 | 1,282,315 | 1,282,315 | 1,282,315 | 資本剰余金 | 1,333,500 | 1,333,500 | 1,333,500 |
| 建設仮勘定 | 24,990 | - | - | 利益剰余金 | 9,580,421 | 9,275,823 | 9,444,618 |
| 無形固定資産 | 52,137 | 64,168 | 56,268 | 自己株式 | △503,459 | △503,459 | △503,459 |
| 投資その他の資産 | 2,102,709 | 2,248,972 | 2,200,615 | その他包括利益累計額 | △75,271 | △40,145 | 17,821 |
| 投資有価証券 | 1,680,427 | 1,744,556 | 1,793,051 | その他有価証券 評価差額金 | △75,271 | △40,145 | 17,821 |
| 長期貸付金 | 18,101 | 60,457 | 19,264 | 少数株主持分 | 268,258 | 255,033 | 270,177 |
| 繰延税金資産 | 3,435 | 3,635 | 2,879 | 純資産合計 | 11,805,148 | 11,522,451 | 11,764,357 |
| その他投資 | 419,548 | 517,421 | 452,143 | 負債及び純資産合計 | 14,341,479 | 13,993,301 | 14,349,319 |
| 貸倒引当金 | △18,801 | △77,098 | △66,722 | | | | |
| 資 産 合 計 | 14,341,479 | 13,993,301 | 14,349,319 | | | | |

《連結損益計算書》

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | | |
|-----------------------|---|---|--|
| | 当第2四半期 連結会計期間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで | 前第2四半期 連結会計期間 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで | 前連結会計年度 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで |
| 売 上 高 | 6,342,640 | 6,196,958 | 12,562,936 |
| 売 上 原 価 | 4,839,597 | 4,623,500 | 9,324,355 |
| 売 上 総 利 益 | 1,503,043 | 1,573,458 | 3,238,580 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,279,780 | 1,338,443 | 2,684,752 |
| 営 業 利 益 | 223,263 | 235,015 | 553,828 |
| 営 業 外 収 益 | 95,867 | 61,671 | 116,379 |
| 受 取 利 息 | 8,439 | 7,817 | 12,803 |
| 受 取 配 当 金 | 12,952 | 15,899 | 21,344 |
| 物 品 売 却 収 入 | 18,697 | 19,847 | 39,539 |
| 仕 入 割 引 | 5,389 | 5,094 | 10,015 |
| 投資事業組合持分益 | - | 1,166 | 2,238 |
| 貸倒引当金戻入益 | 38,774 | 383 | - |
| そ の 他 | 11,613 | 11,461 | 30,438 |
| 営 業 外 費 用 | 8,606 | 3,004 | 5,354 |
| 売 上 割 引 | 896 | 1,195 | 2,243 |
| 投資事業組合持分損 | 6,196 | - | - |
| 貸 貸 料 原 価 | 1,445 | 1,587 | 2,751 |
| そ の 他 | 67 | 221 | 359 |
| 経 常 利 益 | 310,524 | 293,682 | 664,853 |
| 特 別 利 益 | 702 | 25,257 | 45,068 |
| 固定資産売却益 | 702 | - | 2,220 |
| 投資有価証券売却益 | - | 1,195 | 18,787 |
| 退職給付制度終了益 | - | 24,061 | 24,061 |
| 特 別 損 失 | 11,552 | 40,693 | 66,886 |
| 固定資産売却損 | - | 1,166 | 5,429 |
| 固定資産除却損 | 912 | 1,012 | 5,353 |
| 投資有価証券売却損 | 125 | 35,899 | 43,927 |
| 投資有価証券評価損 | 10,515 | 2,614 | - |
| 会 員 権 評 価 損 | - | - | 800 |
| 会 員 権 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 | - | - | 11,376 |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益 | 299,674 | 278,246 | 643,035 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 116,764 | 110,183 | 285,127 |
| 法人税等調整額 | 989 | 11,206 | △24,374 |
| 少数株主損益調整前四半期(当期)純利益 | 181,920 | 156,856 | 382,283 |
| 少数株主利益 | 4,462 | 6,974 | 21,951 |
| 四半期(当期)純利益 | 177,457 | 149,882 | 360,331 |



財務状況（単体）

《第2四半期連結株主資本等変動計算書》

（単位：千円）

| 当第2四半期連結累計期間 （平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで） | 株 主 資 本 | | | | | その他包括 利益累計額 少数株主持分 純資産合計 | | |
|---|-----------|-----------|-----------|----------|------------|-----------------------------------|---------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | | | |
| 平成24年3月31日残高 | 1,201,700 | 1,333,500 | 9,444,618 | △503,459 | 11,476,359 | 17,821 | 270,177 | 11,764,357 |
| 当第2四半期連結累計期間中の変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △41,654 | | △41,654 | | | △41,654 |
| 四半期純利益 | | | 177,457 | | 177,457 | | | 177,457 |
| 株主資本以外の項目の当第2四半期 連結累計期間中の変動額（純額） | | | | | - | △93,092 | △1,919 | △95,012 |
| 当第2四半期連結累計 期間中の変動額合計 | - | - | 135,803 | - | 135,803 | △93,092 | △1,919 | 40,791 |
| 平成24年9月30日残高 | 1,201,700 | 1,333,500 | 9,580,421 | △503,459 | 11,612,162 | △75,271 | 268,258 | 11,805,148 |

《第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書》

（単位：千円）

| 科 目 | 当第2四半期連結累計期間 （平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで） | 前第2四半期連結累計期間 （平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで） | 前連結会計年度 （平成24年4月1日から 平成24年3月31日まで） |
|-------------------------------|---|---|--|
| | 金額 | 金額 | 金額 |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | 320,794 | 170,201 | 646,208 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | △123,389 | △390,704 | △1,529,249 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | △48,558 | △76,878 | △119,882 |
| IV 現金及び現金同等物の増減額 | 148,846 | △297,380 | △1,002,923 |
| V 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,633,302 | 3,636,225 | 3,636,225 |
| VI 現金及び現金同等物の 第2四半期末（期末）残高 | 2,782,148 | 3,338,845 | 2,633,302 |

《貸借対照表》

（単位：千円）

| 科 目 | 金 額 | | |
|-----------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------|
| | 当第2四半期会計期末 （平成24年9月30日現在） | 前第2四半期会計期末 （平成23年9月30日現在） | 前 期 （平成24年3月31日現在） |
| （資産の部） | | | |
| 流動資産 | 6,323,294 | 6,016,968 | 6,157,915 |
| 現金及び預金 | 3,288,989 | 3,104,884 | 3,238,979 |
| 受取手形 | 817,715 | 540,367 | 601,357 |
| 売掛金 | 1,548,536 | 1,683,947 | 1,655,641 |
| 有価証券 | 114,347 | 81,507 | 81,541 |
| 商品及び製品 | 254,609 | 255,078 | 208,006 |
| 仕掛品 | 170,998 | 215,726 | 191,533 |
| 原材料及び貯蔵品 | 55,963 | 71,502 | 56,388 |
| 繰延税金資産 | 52,265 | 36,616 | 50,801 |
| その他流動資産 | 32,831 | 38,838 | 85,012 |
| 貸倒引当金 | △12,963 | △11,500 | △11,348 |
| 固定資産 | 6,268,139 | 6,281,769 | 6,389,991 |
| 有形固定資産 | 4,223,840 | 4,120,652 | 4,284,731 |
| 建物 | 993,357 | 1,055,643 | 1,024,256 |
| 構築物 | 16,266 | 20,002 | 17,899 |
| 機械及び装置 | 658,176 | 538,520 | 736,019 |
| 車両運搬具 | 5,577 | 5,355 | 7,064 |
| 工具器具備品 | 1,243,157 | 1,218,815 | 1,217,176 |
| 土地 | 1,282,315 | 1,282,315 | 1,282,315 |
| 建設仮勘定 | 24,990 | - | - |
| 無形固定資産 | 51,867 | 63,898 | 55,998 |
| 投資その他の資産 | 1,992,431 | 2,097,218 | 2,049,260 |
| 投資有価証券 | 1,615,010 | 1,636,237 | 1,683,327 |
| 関係会社株式 | 70,400 | 70,400 | 70,400 |
| 出資金 | 574 | 574 | 574 |
| 投資不動産 | 71,606 | 72,224 | 71,897 |
| 保険積立金 | 135,915 | 135,915 | 135,915 |
| 会員権 | 54,310 | 62,743 | 61,943 |
| その他投資 | 62,785 | 194,167 | 89,865 |
| 貸倒引当金 | △18,170 | △75,043 | △64,662 |
| 資 産 合 計 | 12,591,434 | 12,298,738 | 12,547,906 |

《貸借対照表》

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | | |
|----------------|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------|
| | 当第2四半期会計期間末 (平成24年9月30日現在) | 前第2四半期会計期間末 (平成23年9月30日現在) | 前 期 (平成24年3月31日現在) |
| (負債の部) | | | |
| 流動負債 | 1,571,136 | 1,501,318 | 1,545,426 |
| 支払手形 | 554,939 | 539,216 | 411,919 |
| 買掛金 | 678,411 | 678,256 | 731,603 |
| 未払金 | 66,909 | 80,530 | 62,935 |
| 未払法人税等 | 102,849 | 89,872 | 168,353 |
| 未払消費税等 | 21,062 | 2,324 | 6,429 |
| 賞与引当金 | 89,158 | 62,665 | 91,732 |
| その他流動負債 | 57,804 | 48,451 | 72,452 |
| 固定負債 | 484,200 | 496,175 | 523,498 |
| 繰延税金負債 | 79,843 | 103,618 | 120,908 |
| 退職給付引当金 | 281,329 | 269,571 | 279,583 |
| 資産除去債務 | 3,078 | 3,037 | 3,058 |
| 未払役員退職慰労金 | 117,539 | 117,539 | 117,539 |
| その他固定負債 | 2,409 | 2,409 | 2,409 |
| 負債合計 | 2,055,336 | 1,997,494 | 2,068,924 |
| (純資産の部) | | | |
| 株主資本 | 10,614,255 | 10,347,092 | 10,467,574 |
| 資本金 | 1,201,700 | 1,201,700 | 1,201,700 |
| 資本剰余金 | 1,333,500 | 1,333,500 | 1,333,500 |
| 利益剰余金 | 8,582,515 | 8,315,352 | 8,435,834 |
| 自己株式 | △503,459 | △503,459 | △503,459 |
| 評価・換算差額等 | △78,157 | △45,848 | 11,406 |
| その他有価証券評価差額金 | △78,157 | △45,848 | 11,406 |
| 純資産合計 | 10,536,097 | 10,301,244 | 10,478,981 |
| 負債及び純資産合計 | 12,591,434 | 12,298,738 | 12,547,906 |

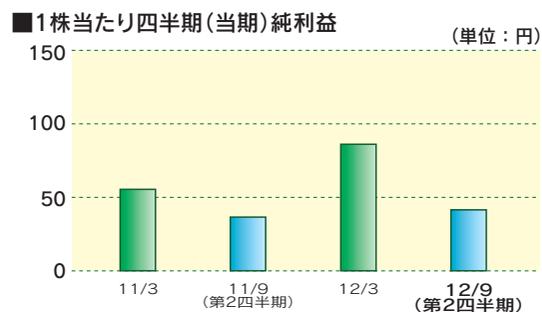
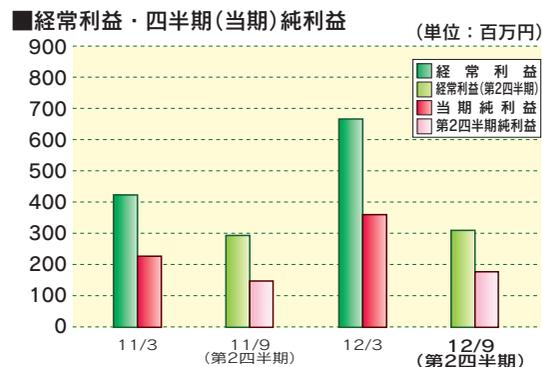
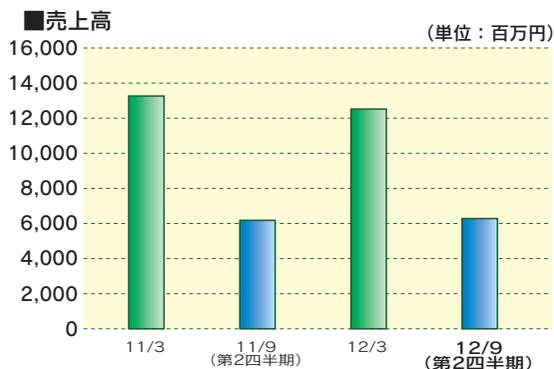
《損益計算書》

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | | |
|---------------|---|---|--------------------------------------|
| | 当第2四半期累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで) | 前第2四半期累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで) | 前 期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで) |
| 売上高 | 4,740,642 | 4,609,015 | 9,247,216 |
| 売上原価 | 3,778,702 | 3,589,967 | 7,179,503 |
| 売上総利益 | 961,939 | 1,019,047 | 2,067,713 |
| 販売費及び一般管理費 | 756,422 | 816,251 | 1,626,234 |
| 営業利益 | 205,516 | 202,795 | 441,479 |
| 営業外収益 | 105,272 | 74,137 | 129,542 |
| 受取利息 | 6,883 | 6,521 | 10,374 |
| 受取配当金 | 23,958 | 26,900 | 32,345 |
| 物品売却収入 | 14,506 | 15,073 | 30,225 |
| 仕入割引 | 5,389 | 5,094 | 10,015 |
| 投資事業組合持分益 | - | 1,166 | 2,238 |
| 貸倒引当金戻入益 | 37,243 | - | - |
| その他 | 17,290 | 19,380 | 44,343 |
| 営業外費用 | 8,606 | 3,004 | 5,354 |
| 売上割引 | 896 | 1,195 | 2,243 |
| 投資事業組合持分損 | 6,196 | - | - |
| 賃貸料原価 | 1,445 | 1,587 | 2,751 |
| その他 | 67 | 221 | 359 |
| 経常利益 | 302,182 | 273,928 | 565,666 |
| 特別利益 | 702 | 25,257 | 44,768 |
| 固定資産売却益 | 702 | - | 2,220 |
| 投資有価証券売却益 | - | 1,195 | 18,487 |
| 退職給付制度終了益 | - | 24,061 | 24,061 |
| 特別損失 | 11,427 | 39,384 | 65,577 |
| 固定資産売却損 | - | 1,166 | 5,429 |
| 固定資産除却損 | 912 | 1,012 | 5,353 |
| 投資有価証券売却損 | - | 34,590 | 42,618 |
| 投資有価証券評価損 | 10,515 | 2,614 | - |
| 会員権評価損 | - | - | 800 |
| 会員権貸倒引当金繰入額 | - | - | 11,376 |
| 税引前四半期(当期)純利益 | 291,457 | 259,801 | 544,858 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 101,582 | 89,671 | 246,307 |
| 法人税等調整額 | 1,539 | 14,202 | △19,513 |
| 四半期(当期)純利益 | 188,335 | 155,927 | 318,064 |



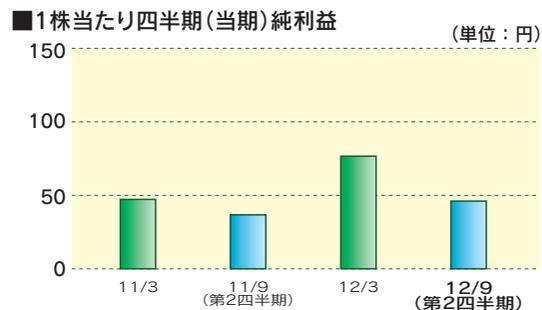
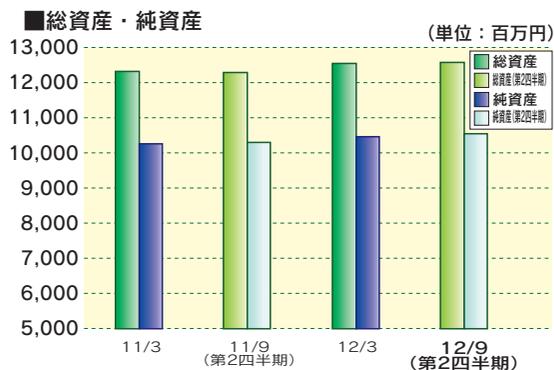
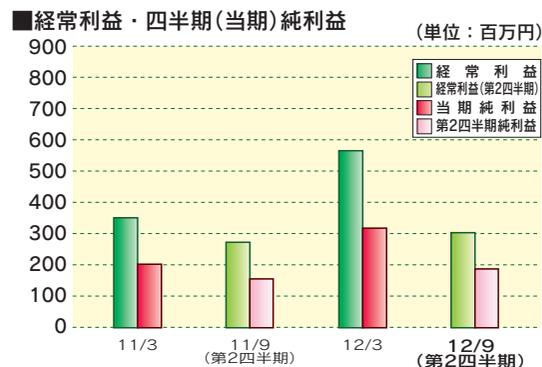
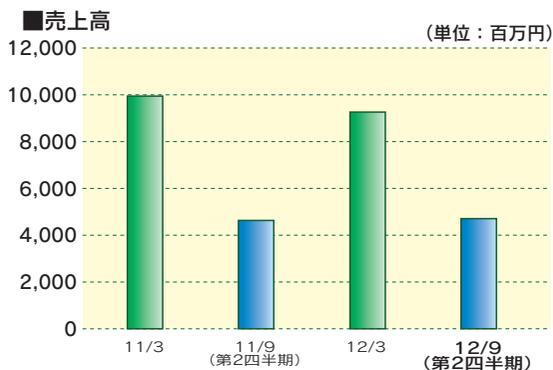
業績の推移 (連結)



| 《年度データ》 | 11/3 | 11/9(第2四半期) | 12/3 | 12/9(第2四半期) |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 売上高 (千円) | 13,315,140 | 6,196,958 | 12,562,936 | 6,342,640 |
| 営業利益 (千円) | 399,266 | 235,015 | 553,828 | 223,263 |
| 経常利益 (千円) | 422,974 | 293,682 | 664,853 | 310,524 |
| 四半期(当期)純利益 (千円) | 228,473 | 149,882 | 360,331 | 177,457 |
| 《期末データ》 | | | | |
| 総資産 (千円) | 14,028,315 | 13,993,301 | 14,349,319 | 14,341,479 |
| 純資産 (千円) | 11,487,615 | 11,522,451 | 11,764,357 | 11,805,148 |
| 《1株当たり指標》 | | | | |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 (円) | 54.62 | 35.87 | 86.37 | 42.60 |
| 1株当たり純資産 (円) | 2,685.58 | 2,704.97 | 2,759.41 | 2,759.41 |



業績の推移 (単体)



| 《年度データ》 | 11/3 | 11/9(第2四半期) | 12/3 | 12/9(第2四半期) |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 売上高 (千円) | 9,974,629 | 4,609,015 | 9,247,216 | 4,740,642 |
| 営業利益 (千円) | 312,908 | 202,795 | 441,479 | 205,516 |
| 経常利益 (千円) | 350,562 | 273,928 | 565,666 | 302,182 |
| 四半期(当期)純利益 (千円) | 201,977 | 155,927 | 318,064 | 188,335 |
| 《期末データ》 | | | | |
| 総資産 (千円) | 12,318,085 | 12,298,738 | 12,547,906 | 12,591,434 |
| 純資産 (千円) | 10,262,747 | 10,301,244 | 10,478,981 | 10,536,097 |
| 発行済株式総数 (株) | 4,508,000 | 4,508,000 | 4,508,000 | 4,508,000 |
| 《1株当たり指標》 | | | | |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 (円) | 48.28 | 37.31 | 76.23 | 45.21 |
| 1株当たり純資産 (円) | 2,453.36 | 2,473.02 | 2,515.69 | 2,529.41 |
| 1株当たり四半期(年間)配当金 (円) | 20 | 10 | 20 | 10 |

●ペット関連事業の動向

ペット情報誌「Collar」が創刊3周年を迎えました。WEB版(<http://collar-style.com>)でも情報発信しております。また、ペット関連事業の新しい取り組みとして、ペットに関する書籍の編集・販売を行うCollar出版を立ち上げ、記念する第一作目の書籍として「図鑑世界の犬 純血212種」を10月に発刊しました。同書は世界の純血犬212種のルーツや特徴を厳選された名犬たちの美しい写真とともに解説。国際畜犬連盟(FCI)が定める10グループにも対応、犬図鑑の決定版として好評です。Collar出版では、今後もペットに関わる書籍の出版を定期的に行う予定です。



図鑑 世界の犬 純血212種



Collar WEB版
<http://collar-style.com>

Collar Vol.11

●節電への取り組み

当社は省電力体制を推進するため、伊予工場(愛媛県伊予市)において照明設備のLED化を進めました。また、連結子会社の(株)エス・ピー・シーにおいても、社屋の屋内照明を全てLEDへ切り替えました。



伊予工場内のLED照明

これに加え、サマータイム制の導入やデマンド監視装置の活用など、今後も当社グループ全体で節電活動に取り組んでまいります。

●リレー・フォー・ライフ 2012 in えひめ協賛

当社は、10月13日(土)から14日(日)にかけて松山市で開催されたリレー・フォー・ライフえひめ実行委員会、公益財団法人日本対がん協会主催「がんと向き合うえひめをめがして リレー・フォー・ライフ 2012 in えひめ 結~つなごう この24時間を次の24時間へ~」に協賛しました。当社は初回より協賛及び運営協力を行っています。

また、リレー・フォー・ライフを後援しているピンクリボンえひめ協会に対しても、社内イベント等で集めた寄付金を贈呈しました。当社は今後もがん患者支援活動を積極的に支援してまいります。



ピンクリボンえひめ協会への支援



リレー・フォー・ライフ 2012 in えひめ

● 出版・広告代理関連事業の動向

・(株)エス・ピー・シーについて

連結子会社の(株)エス・ピー・シーでは、創業以来発刊を続けている地域情報誌「タウン情報まつやま」の販売が好調、8月には「愛媛ラーメンbook」やハンディタイプに改訂した「愛媛Café本vol.2 Café BOOK」などの別冊を発刊。また、9月には松山の人気飲食店約80店舗のランチがどこでも500円で味わえる「タウン情報まつやま別冊LUNCH PASSPORT」を発刊。SNS上でも話題となったことで、好調な販売状況となりました。

地域活性化事業では、愛媛県内の製造業の高い技術力を海外に発信する愛媛県の事業である「えひめが誇るスゴ技 英語版」を受託。6月には「湯の町 道後 隅々案内」を発刊し、初の狭域観光情報誌として地元観光事業者などから高く評価されました。



「愛媛ラーメンbook」 「愛媛Café本vol.2 Café BOOK」
「タウン情報まつやま別冊LUNCH PASSPORT」



「タウン情報まつやま」
「四国旅マガジンGajA」 「湯の町 道後 隅々案内」

旅行雑誌「四国旅マガジンGajA」では、誌面連動するECサイト「四国おとりよせマルシェ」(<http://www.rakuten.ne.jp/gold/shikoku-gaja/>)を開設。四国の観光産業や一次産業への貢献を明確に打ち出す事業を開始しました。

婚活と中心市街地の賑わい創出を目的とした企画「愛コン」は順調に参加者数、会場となる飲食店数を伸ばしています。9月には香川県丸亀市のニューレオマワールドで「愛コンNight in レオマワールド」を開催、2,000名を超える参加者を集め、好評でした。



四国おとりよせマルシェ
<http://www.rakuten.ne.jp/gold/shikoku-gaja/>



愛コンNight in レオマワールド

株主ご優待制度

毎年3月末日及び9月末日の最終の株主名簿に記録された株主様に対して、次のような「セキ美術館」ご招待券並びに自社製品を贈呈いたします。

① 「セキ美術館」ご招待券

対象：3月末日及び9月末日の株主様
贈呈時期：3月末日現在の株主様 6月下旬
：9月末日現在の株主様 12月下旬

| | |
|----------|----------|
| 持株数 | ご招待券贈呈枚数 |
| 100株以上 | 2枚 |
| 3,000株以上 | 4枚 |

② 自社オリジナルティッシュペーパー 1ケース(20箱)

対象：3月末日現在、1,000株以上保有の株主様
贈呈時期：7月上旬

③ 自社カレンダー 1部

対象：9月末日現在、100株以上保有の株主様
贈呈時期：11月下旬

株主優待品

①



(セキ美術館 ご招待券)

②



(自社 オリジナルティッシュペーパー)

③



(自社 カレンダー)

会社の概要

(平成24年9月30日現在)

| | | | |
|----------|---|-----------------|--|
| 商号 | セキ株式会社 | | |
| 本社 | 〒790-8866 | 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1 | |
| ホームページ | http://www.seki.co.jp | | |
| e-mail | ir@mail.seki.co.jp | | |
| 設立 | 昭和24年3月31日 | | |
| 事業内容 | 印刷物及び紙製品の製造・販売、情報加工サービス | | |
| 資本金 | 1,201,700千円 | | |
| 従業員数 | 277名 | | |
| 営業拠点及び工場 | | | |
| 松山本社 | 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1 | ☎089-945-0111 | |
| 東京本社 | 東京都渋谷区代々木三丁目2番8号 | ☎03-3377-1230 | |
| 大阪支店 | 大阪府大阪市淀川区西中島四丁目3番22号 新大阪長谷ビル205号 | ☎06-6307-0001 | |
| 高松支店 | 香川県高松市番町三丁目3番17号 第一讀機ビル5階 | ☎087-831-1777 | |
| 名古屋営業所 | 愛知県名古屋市中区押切一丁目9番6号 ロイヤルシティ押切1-A | ☎052-531-1301 | |
| 高知営業所 | 高知県高知市神田969番地1 | ☎088-832-0274 | |
| 伊予工場 | 愛媛県伊予市下三谷290番地1 | ☎089-945-0111 | |
| セキ美術館 | 愛媛県松山市道後喜多町4番42号 | ☎089-946-5678 | |

株主メモ

(平成24年9月30日現在)

| | |
|-----------------------------------|---|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎事業年度末日の翌日から3ヶ月以内に開催 |
| 基準日 | 毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日 |
| 株主確定日 | 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 |
| 公告の方法 | 当社のホームページ (http://www.seki.co.jp) に掲載 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 上場金融商品取引所 | 大阪証券取引所 (ジャスダック市場) |
| 証券銘柄コード | 7857 (ジャスダック スタンダード) |
| 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 株主名簿管理人 | 大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 事務取扱場所 (郵便物送付先) | 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (電話照会先) | ☎ 0120-176-417 |
| 〈※平成25年1月より郵便物送付先・電話照会先が変更となります。〉 | |
| | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| | ☎ 0120-782-031 |
| (インターネットホームページURL) | http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html |

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

